

目標達成計画

作成日：平成 26年 3月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	職員全員へ入居者情報、業務関係、「至急回覧」、「ひやりハット」等の確認・周知・認識が徹底できていない。	毎朝のケアカンファレンスと月初めのミーティングで、職員全員へ入居者情報や業務確認の周知・徹底を図り、危機意識を高め、職員一丸となって明るく前向きでやりがいのある職場にしたい。	毎朝のケアカンファレンスをもっと有効に使うため、職員の意見を聞く。職員全員で、服薬ミスを防ぐための工夫を考え、実行する。職員が同じ方向を向き、情報を共有し、一丸となるにはどうすればよいか一緒に考える。	6ヶ月
2	35	年2回実施している自衛消防訓練だが、地震や停電を想定した訓練はできていない。緊急時、地域通報先の高齢化。	山の上であり、津波の心配はないが、地震や停電、断水等の対応や避難訓練の実施。冬季時、雪道の車通勤時注意点の徹底。緊急時、地域の連絡先を新たに開拓し、協力して頂ける方を増やしたい。	消防計画の見直しをし、消防署、職員と相談しながらより良い避難訓練を考えていく。地域の緊急通報先は、退職後リターンされた方や、商店主、自営農家など、日中は比較的自宅におられる方に協力をお願いする。	12ヶ月
3	49	加齢や気力減退、車いす移動で歩行訓練に参加できない方もおり、運動不足による転倒、下肢筋力低下が心配である。近所への散歩や外出の機会が減っている。	気候のよい時期にはできる範囲で、草取りや近所への散歩、買い物、外食等職員体制を確保し、計画しておきたい。お天気次第で臨機応変に対応できるよう、職員全員に周知しておきたい。	職員の勤務時間を見直し、入浴日以外の中庭の草取り、簡単な農作業、外気浴を兼ねたおやつでのセッティング、地域の店へ買い物や外食など外出の機会を増やしたい。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。